



# ふくろう

## 授業で使える 博物館常設展示の紹介⑤

### 盛岡藩主の参勤交代行程図



盛岡藩参勤交代図巻（複製）



参勤交代は、幕府が全国の大名を統制するため、一定の期間、江戸に勤務を命じ、国元と往復させた制度です。盛岡城を出発した藩主一行は、郡山（現在の紫波町）で休息した後、最初の宿泊地である花巻城に向かいました。城下では、城代をはじめ町の代表者たちが藩主を出迎えました。

花巻市博物館展示解説より

10万石（のち20万石）の外様大名であった盛岡藩の場合、行列の規模は江戸時代初期800人余りでしたが、次第に減少し500～600人程度になりました。1808年に藩財政の圧迫をさけるため、更に300人余りに縮小しました。

（常設展示図録66・67pより）

## 出前授業「花巻空襲」を実施

9月30日（水）に石鳥谷中学校で1年生を対象に花巻空襲の出前授業を行いました。今回の授業のねらいが、「花巻空襲の学習を通して、戦争によって当時の花巻の人々が受けた被害の大きさを理解させ、平和の大切さに気づかせる。」なので、解説の内容に戦争を体験した方の話を多く入れました。

体育館に集合した1年生102名は、花巻空襲についてのスライドを使った学芸員の解説を真剣に聞きメモをとっていました。

解説が終わった後は、クラス毎に体育館に展示した爆弾の破片や死亡告知書などの実物資料を観察しました。



真剣に聞き入る石鳥谷中学校の生徒



爆弾の破片や召集令状(複製)などの  
実物資料

## 花巻小学校5年生は「花巻城」について学習

花巻小学校の5年生は毎年「花巻城」について学習しています。9月24日は来館して、花巻城の模型を見学したり、花巻のまちの基礎をつくった人等について学習したりしました。

10月6日は、学習したいコースによって3つのグループに分かれ、城下町や城のまわり、寺社をまわって歩き、花巻城のつくりや花巻市内にある史跡等について学習をしました。



博物館で花巻城について学習している様子



鳥谷崎神社の円城寺門を見学している様子

## お知らせ

上根子の熊野神社の社務所内にある熊堂古墳群の展示がリニューアルし、11月1日から公開されます。土・日・月曜日の9:00~15:00の間で見学できます。